

幸福会ヤマギシ会趣旨

自然と人為、即ち天・地・人の
調和をはかり、豊富な物資と、健康と、
親愛の情に充つる、安定した、快適な社会を、
人類に齎すことを趣旨とする。

けんさん

幸福会ヤマギシ会新聞 1月号

「けんさん」編集事務局

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-19-7-4 F

電話 03-3200-8675

FAX 03-3200-3604

発行所 幸福会ヤマギシ会全国事務局

東京都新宿区高田馬場2-19-7-4F

毎月1回発行 定価300円(送料込み)

本紙購読料は会費の中に含まれています

会費振替口座 00860-8-62321

はれのちはれ

何かが応え 響きはじめる



絵 井波みづへ(豊里美郷地)

晴れのち☀️ 何かが応え



久米啓雄 (61歳) 名古屋市

40年ぶりに、都内を1時間程2つの地下鉄を乗継ぎ、東京タワー近くのビル内で3週間程の講習を受ける機会をえまして。

2日目、東京タワーを望むとタワーの先端が天に向かつて真っ直ぐ伸びているはずが、先端部から数10メートルのところで肉眼ではっきり『へ』の状況を知った。

無しが、この大都会の中で一粒にも扱われない自分、方向が分からない老いた者の孤独感、いやな怖さを体感することがし

響きはじめる

報道ではSF映画を見るかのよう、東北各地域での凄まじい災害状況に呆然とするだけ、改めてタワーへの自然の威力に驚きです。

普段は車通勤だが、今回は毎日利用する地下鉄で携帯を開き、同乗利用者への気配りの無いラッシュ状況はとも同じなのか。今、震災の直撃を受けたら想像を絶する事態に…。ここで我身をと

10年ぶりの研学(1週間過程)、一体をテーマに出発し早半年、ここ数年、地域研鑽会からも遠く離れ、その維持継続には、エネルギー源が必要との思いが強くなって

気軽に語りえる機会と考える場を求め、それが『のちのち』であろうことも、再び多くの出会いを持つ新年になるよう取組みたくなった。

『のちのち』何かが応えを断念しようかとも考え

2012年 何かが応え 響き始める



特講受講の直後の気持ち、気分、心はとても安定したものとは言えないものでした。ただ、決して不快なものではなく、むしろ得たエネルギーなのか元々在ったエネルギーなのか分かりませんが、そんなエネルギーを使いこなせずに、新たに得たエネルギーに心を馴らすのに戸惑いさえ感じました。暫くこの余韻に浸っていたい、この感覚を失いたくない等の気持ち

「のちのち」の愛知研



矢島里基 (34歳) 愛知県

私が強いつい感じ

たのは、今の感覚で今まで触れてきたもの一つ一つに触れなさいといふものでした。例えば、仕事、仕事仲間、友人、親兄弟、妻、子供、取引先さん、御近所さん等々ですが、自分自身が特講で研鑽した露位に立つこと、自由を感じてから、全てが遠慮、苦痛、不自由等の狭苦しさから解放され、もっと研鑽する気持ちで向き合いたいと能動的な自分がいます。

自分の心の中はこんな

ばしばであった。何かおかし。何かが変わ。つい最近まで当たり前前利用話、徐々に姿を消しつ

つある状況。豊富な便利さを当たり前前のように

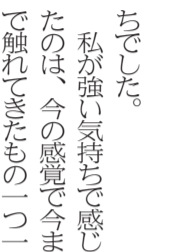
疑問のアイコンばかり。

10年ぶりの研学(1週間過程)、一体をテーマに出発し早半年、ここ

数年、地域研鑽会からも遠く離れ、その維持継続には、エネルギー源が必要との思いが強くなって

気軽に語りえる機会と考える場を求め、それが『のちのち』であろうことも、再び多くの出会いを持つ新年になるよう取組みた

「のちのち」の愛知研



矢島里基 (34歳) 愛知県

私が強いつい感じ

たのは、今の感覚で今まで触れてきたもの一つ一つに触れなさいといふものでした。例えば、仕事、仕事仲間、友人、親兄弟、妻、子供、取引先さん、御近所さん等々ですが、自分自身が特講で研鑽した露位に立つこと、自由を感じてから、全てが遠慮、苦痛、不自由等の狭苦しさから解放され、もっと研鑽する気持ちで向き合いたいと能動的な自分がいます。

自分の心の中はこんな

響きはじめる』今、強く感じるこの

テーマが地域を再活生す



網嶋祥二 (41歳) 中国上海市

特講の体験を語る

「特講」を終えて、今自信をもって言えることは「腹の立たない人になれた」と自己満足しております。決して、かっこつけているわけではなく、今回参加した「特講」は、本当に自分を変えてくれたと思います。同時に、特講で知り合った素晴らしい仲間たちとの思い出が、一時は参加を断念しようかとも考え

私と「研鑽」の出会い、今思えば、与えられるべくして与えられた出来事であった気がします。21年間勤め続けた会社を退職することを決意したその夜、妻からの勧めがこの「研鑽」への参加でした。ただスムーズに物事は進むものでなく、特講への参加3週間前に帯状疱疹という病気がかり、一時は参加を断念しようかとも考え

本当は、どうなんじゃなかいか? 何をやるか? よりも、自分がどう在るか? ぞういつい気持ちでいつも居たいなと感じています。自分自身を固定しない(こつだ! べきだ! ダメだ! 等々の狭苦しさを持たない)ことは、真の自由であるように感じています。

新年の抱負は「じつくり」です。

私は今この自分をとても心地良く感じています。無理なく日々自分に起こることや心の中で起こる感情を、一つ一つ大切に受け止めています。そういったことを大切にしたいと感じています。「じつくり」とやっていきたいと思います。

さなごとにくよくよせず、また、本当に腹の立たない自分に驚いてます。世代を超えて、老若男女を問わずに、あれだけエキサイティングな毎日を通じては、人生で初めてでした。

そして、もつとつと気が付いたことは、家族の「絆」です。何かをやり続けることで、何かを犠牲にしていることは、自分自身が一番理解しているつもりでしたが、家族の絆というものは「一瞬」でどうにもなるんだと感じました。言葉ではうまく表現することができないが「思い込み」によって、自分の大きな誤解に気が付くことができた喜びを胸に、これから、もっともつとつと妻と子供を愛したいです。

最後にありますが、人間は何歳になっても、飛び込む勇気があれば、そこから変わることが出来る! として、相手を思いやる心があれば、受け止めてあげることが出来ることに気づかせて

くれたこの「研鑽」が大好きになりました。新しい年を迎える前に、体験することができた「研鑽」をいつまでも忘れることなく、新しい新天地で自らを奮い立たせて、これからの人生を大いに楽しんで考えています。

10月に地域の会員さんと合同の研学IIIに参加しました。よく特講を出発した人達が感動する(ほんとの自分に出会

力に頼りきった生活。原発の怖さを考える事もなかった。

きたことにくよくよせず、また、本当に腹の立たない自分に驚いてます。世代を超えて、老若男女を問わずに、あれだけエキサイティングな毎日を通じては、人生で初めてでした。

そして、もつとつと気が付いたことは、家族の「絆」です。何かをやり続けることで、何かを犠牲にしていることは、自分自身が一番理解しているつもりでしたが、家族の絆というものは「一瞬」でどうにもなるんだと感じました。言葉ではうまく表現することができないが「思い込み」によって、自分の大きな誤解に気が付くことができた喜びを胸に、これから、もっともつとつと妻と子供を愛したいです。

最後にありますが、人間は何歳になっても、飛び込む勇気があれば、そこから変わることが出来る! として、相手を思いやる心があれば、受け止めてあげることが出来ることに気づかせて

くれたこの「研鑽」が大好きになりました。新しい年を迎える前に、体験することができた「研鑽」をいつまでも忘れることなく、新しい新天地で自らを奮い立たせて、これからの人生を大いに楽しんで考えています。

10月に地域の会員さんと合同の研学IIIに参加しました。よく特講を出発した人達が感動する(ほんとの自分に出会

力に頼りきった生活。原発の怖さを考える事もなかった。

きたことにくよくよせず、また、本当に腹の立たない自分に驚いてます。世代を超えて、老若男女を問わずに、あれだけエキサイティングな毎日を通じては、人生で初めてでした。

そして、もつとつと気が付いたことは、家族の「絆」です。何かをやり続けることで、何かを犠牲にしていることは、自分自身が一番理解しているつもりでしたが、家族の絆というものは「一瞬」でどうにもなるんだと感じました。言葉ではうまく表現することができないが「思い込み」によって、自分の大きな誤解に気が付くことができた喜びを胸に、これから、もっともつとつと妻と子供を愛したいです。

最後にありますが、人間は何歳になっても、飛び込む勇気があれば、そこから変わることが出来る! として、相手を思いやる心があれば、受け止めてあげることが出来ることに気づかせて

くれたこの「研鑽」が大好きになりました。新しい年を迎える前に、体験することができた「研鑽」をいつまでも忘れることなく、新しい新天地で自らを奮い立たせて、これからの人生を大いに楽しんで考えています。

10月に地域の会員さんと合同の研学IIIに参加しました。よく特講を出発した人達が感動する(ほんとの自分に出会

力に頼りきった生活。原発の怖さを考える事もなかった。

きたことにくよくよせず、また、本当に腹の立たない自分に驚いてます。世代を超えて、老若男女を問わずに、あれだけエキサイティングな毎日を通じては、人生で初めてでした。

そして、もつとつと気が付いたことは、家族の「絆」です。何かをやり続けることで、何かを犠牲にしていることは、自分自身が一番理解しているつもりでしたが、家族の絆というものは「一瞬」でどうにもなるんだと感じました。言葉ではうまく表現することができないが「思い込み」によって、自分の大きな誤解に気が付くことができた喜びを胸に、これから、もっともつとつと妻と子供を愛したいです。

最後にありますが、人間は何歳になっても、飛び込む勇気があれば、そこから変わることが出来る! として、相手を思いやる心があれば、受け止めてあげることが出来ることに気づかせて

くれたこの「研鑽」が大好きになりました。新しい年を迎える前に、体験することができた「研鑽」をいつまでも忘れることなく、新しい新天地で自らを奮い立たせて、これからの人生を大いに楽しんで考えています。

10月に地域の会員さんと合同の研学IIIに参加しました。よく特講を出発した人達が感動する(ほんとの自分に出会

力に頼りきった生活。原発の怖さを考える事もなかった。

きたことにくよくよせず、また、本当に腹の立たない自分に驚いてます。世代を超えて、老若男女を問わずに、あれだけエキサイティングな毎日を通じては、人生で初めてでした。

そして、もつとつと気が付いたことは、家族の「絆」です。何かをやり続けることで、何かを犠牲にしていることは、自分自身が一番理解しているつもりでしたが、家族の絆というものは「一瞬」でどうにもなるんだと感じました。言葉ではうまく表現することができないが「思い込み」によって、自分の大きな誤解に気が付くことができた喜びを胸に、これから、もっともつとつと妻と子供を愛したいです。

最後にありますが、人間は何歳になっても、飛び込む勇気があれば、そこから変わることが出来る! として、相手を思いやる心があれば、受け止めてあげることが出来ることに気づかせて

くれたこの「研鑽」が大好きになりました。新しい年を迎える前に、体験することができた「研鑽」をいつまでも忘れることなく、新しい新天地で自らを奮い立たせて、これからの人生を大いに楽しんで考えています。

10月に地域の会員さんと合同の研学IIIに参加しました。よく特講を出発した人達が感動する(ほんとの自分に出会

力に頼りきった生活。原発の怖さを考える事もなかった。

研学後、友人に誘われ

明日を描き、夢を抱き、自分の可能性を求めて



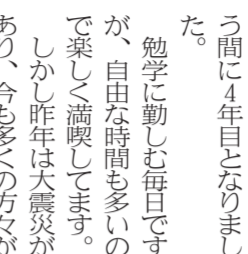
大橋(大久保)春花 (24) 宮城県

結婚を期して関東を離れて来た。知った土地仙台に越してきました。また故郷が増えるのかと思うとなんだかワクワクしています。



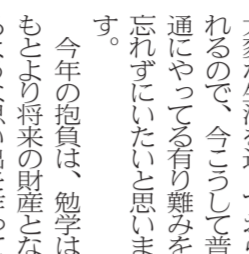
望月悠里 (26) 新潟県

短期の学校や、新しい仕事場に出会った人たちはとても親切で、仙台の街の情報や、イベントの情報などいろいろ教えてくれます。



山崎陽介 (21) 新潟県

深く考えること、考える時間を減らして、日々、時間を気にしたり「これでいいや」と考えることを止めてしまおうとばかり。研習では時間がたつ間に4年目になりました。



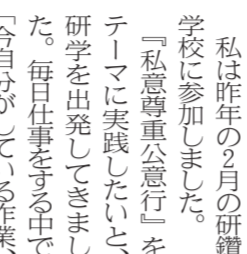
石月慎也 (26) 新潟県

今年の抱負は、勉強はもうとまりの将来の財産を築くための準備です。自分から積極的にやることを一年で意識してきます。



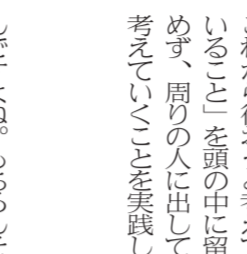
中嶋映絵 (27) 千葉県

今年、中学校の補助教諭をやっています。昨年は小学校から中学校に移りましたが、私にとって北海道の別海実頭地で実習生として暮らし始めた時に伝えて貰ったものの「芯の変わらない」。この「芯の変わらない」。この「芯の変わらない」。



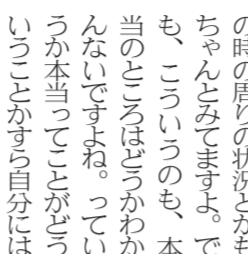
野沢尚司 (36) 埼玉県

僕は昨年9月3日に来日しました。日本で勉強して、色々学ぶことが僕の夢です。その夢が叶えてとても嬉しいです。



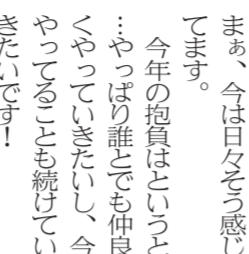
ダワーチェレン・ダースレン (18) 東京都

このころの桜美林大学に通っています。日本での生活に慣れないこともあり、色々体験しながら、生活習慣や日本の文化、ルールやマナーなどを勉強したいと思っています。



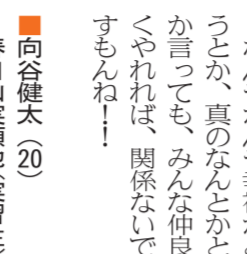
モンゴル第3回特講を受けて日本に留学 餅つきも初めて経験

今は大学で毎日日本語の勉強をしています。そして来年の4月から大学に入塾して国際関係の勉強をしたいと思っています。しかし、大学に入塾するために、大学に入学する前に、日本語のレベルが一



山本準二 (26) 神奈川県

印象に残ったことは、東日本震災と震災後の日本震災と震災後、本当に多くの人に地震のことを声をかけてもらったこと。今年の抱負は、未知への挑戦、毎日を昨日とは違う今日にする。



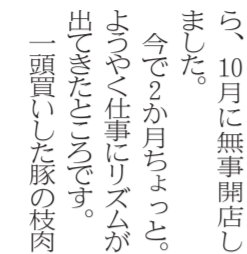
今井 頭 (33) 津市 (27) 津市

10月に六川実頭地で結婚式を挙げました。六川地区の皆さん準備研を重ねて、準備から楽しい結婚式が出来ました。また全国の実頭地からスタッフを送り出してもらい、みんなの贈り物やメッセージをいただいたことが、改めつつなりの大きき大切な感謝を感じました。結婚してからの生活は、独身のときと違ってちょっと面倒なことや時間もありませんが、何となく出あつて暮らすのが良いなあと感じています。



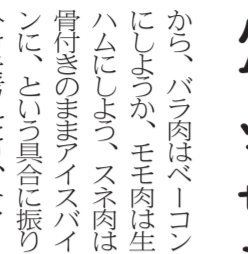
中川 萌 (29) 東京都

始め、高等部同期の仲間たちにも助けて貰いながら、10月に無事開店しました。今年2か月ちょっと、ようやく仕事にリズムが。出たばかりです。一頭置いた豚の枝肉をお客様からの美味し



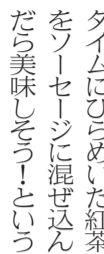
向谷健太 (20) 春日山実頭地(実習生)

今年、11月に始め、高等部同期の仲間たちにも助けて貰いながら、10月に無事開店しました。今年2か月ちょっと、ようやく仕事にリズムが。出たばかりです。一頭置いた豚の枝肉をお客様からの美味し



ハム・ソーセージのお店オープン

から、バラ肉はペーコンにして、モモ肉は生ハムにして、ソーセージは骨付きのままアイスハイに、という具合に振り分けをさせていただきます。お客様からの美味し



春過渡から内装工事

か、この言葉がどうも嬉しく、仕事から帰られる喜びや感動の大き

新春メッセージ 2012 特講に会いヤマギシズムに 触れた人たちのメッセージ 暮らしを創る・社会を創る

津嘉山 横 (24) 神奈川県 津市 (27) 津市

中川 萌 (29) 東京都

向谷健太 (20) 春日山実頭地(実習生)

ハム・ソーセージのお店オープン

春過渡から内装工事

事が、一歩外に出るとやれませんが、これは私のやりたい事ではありません。何処にいても芯の変わらない人間になりたと思っています。この「芯の変わらない」。この「芯の変わらない」。

今年、中学校の補助教諭をやっています。昨年は小学校から中学校に移りましたが、私にとって北海道の別海実頭地で実習生として暮らし始めた時に伝えて貰ったものの「芯の変わらない」。この「芯の変わらない」。

僕は昨年9月3日に来日しました。日本で勉強して、色々学ぶことが僕の夢です。その夢が叶えてとても嬉しいです。

このころの桜美林大学に通っています。日本での生活に慣れないこともあり、色々体験しながら、生活習慣や日本の文化、ルールやマナーなどを勉強したいと思っています。

印象に残ったことは、東日本震災と震災後の日本震災と震災後、本当に多くの人に地震のことを声をかけてもらったこと。今年の抱負は、未知への挑戦、毎日を昨日とは違う今日にする。

10月に六川実頭地で結婚式を挙げました。六川地区の皆さん準備研を重ねて、準備から楽しい結婚式が出来ました。また全国の実頭地からスタッフを送り出してもらい、みんなの贈り物やメッセージをいただいたことが、改めつつなりの大きき大切な感謝を感じました。結婚してからの生活は、独身のときと違ってちょっと面倒なことや時間もありませんが、何となく出あつて暮らすのが良いなあと感じています。

今年、11月に始め、高等部同期の仲間たちにも助けて貰いながら、10月に無事開店しました。今年2か月ちょっと、ようやく仕事にリズムが。出たばかりです。一頭置いた豚の枝肉をお客様からの美味し

から、バラ肉はペーコンにして、モモ肉は生ハムにして、ソーセージは骨付きのままアイスハイに、という具合に振り分けをさせていただきます。お客様からの美味し

か、この言葉がどうも嬉しく、仕事から帰られる喜びや感動の大き

春過渡から内装工事

か、この言葉がどうも嬉しく、仕事から帰られる喜びや感動の大き

春過渡から内装工事

か、この言葉がどうも嬉しく、仕事から帰られる喜びや感動の大き

春過渡から内装工事

タイ実蹟地から皆様へ 未曾有の大洪水を経験して

タイ実蹟地一同



タイ実蹟地の社員さんやみんなと一緒に

タイの洪水の様子が日本でも大きく報じられ、実蹟地の人、会員さんや

活用者の皆様からタイ実蹟地を心配してのメールやファックスをたくさん

頂きました。みんなに支えられて、この実蹟地があることをあらためて実感しました。

タイ実蹟地は1988年にスタートし、以来23回の雨季と乾季を通過してきました。日本でもその年々で気候が異なるように、タイでも一度として同じ年はありませんでした。1995年には初めて大規模な洪水を経験し、その時はなす術もなく、畑も養殖池も水に浸かってしまいました。その苦い体験から「雨

が何日続いたら危ない」「この雨の降り方は怪しい」という知恵を学びました。今年は雨季の中止みがなく7月8月と雨が続き「これは危ない」と判断して、畑から池まで大規模な堤防を築きました。畑に入った水はどん

どん排水しました。その効果があって、洪水の最終でも野菜を切らすことなく供給することが出来ました。

一方エビ工場は、高い位置に建ててあったので被害はありませんでした。原材料も早くから確保してあり、問題はありませんでした。ただ、肝心の社員さんが出勤できず、大切にしていた「親水の精神」を奪い、大切にしていた「水に魚棲み、田に稲あり」と、ランカムヘーン大王の時代の

石碑には刻まれているその幸を感じます。エビ加工品を通して日本の皆さんとタイの人が繋がってききましたが、これからはさらに深く広い交流が出来たらいいなあと思っております。

特講開催を描いて動き出す

タイ実蹟地 川添裕子

今、タイ実蹟地メンバーは「タイでぜひ特講をやりたい」と一致して燃えています。場所も実蹟地から車で約30分ほどのところに見つけました。

今「特講を受けたがっている人がたくさんいる」と何故かそう思えるのです。「この人も、あの人も特講に行きたがっている」そう見えるのに実現したいです。

とほ、活用者お一人お一人としっかりつながっていくこと。メンバー全員が、自分のとらわれをはずし、よく聴き、考え、行動し、自分を磨いていくことです。これが理想社会実現の早道だと思います。もちろん、生産物の拡大もおおいにすすめませんが、結果は本質的なことをやっていたら、ついてくると思っています。

さっそく開設にあたり、地域会員の皆さんに寄り添って、これからどんな動きを創っていくか、何をやっていきたいかの研鑽会をもち、まずは毎月最終金曜日に幸福

近隣の方や、活用者の方を対象にした食事会やお茶のみ会。料理や健康に関する講習会。異業種の方や実蹟地メンバーとの交流など。

人々への来店者を迎え、定着させていきます。「われ、ひとと共に」

を念頭に、おおいに広島から企画、情報を発信していきたいと思えます。

まずは日本語特講、そして、タイ語がペラペラの人が次の特講へと繋いでいくことを描いて開催したいです。大洪水の後で、今こそチャンスと捉えています。ぜひ、2012年の夏か秋に実現したいです。



供給を通して一番大切にしたいと思っています。

の拡大もおおいにすすめませんが、結果は本質的なことをやっていたら、ついてくると思っています。

これからの運動、供給のスタイルも時代に即応した新しい動きを考え、創って

いく必要があります。そんな中、かねてより、みんなが寄り添って、これからどんな動きを創っていくか、何をやっていきたいかの研鑽会をもち、まずは毎月最終金曜日に幸福

また、新年には「活用

ただのいい匂いがします。振り所開きをしました。何年ぶりでしょう。12人集まりました。近況報告など、会場の名前も考えました。

次に幸福研をしましょう。4人でした。

11月には、いも煮を宮本さんの裏山でしました。雨が降りました。17人でした。埼玉から

原さん、片付けだけに来られた今知さん、そして、

振り所ができてこれから

地域とのつながりを大切に

広島供給所 広川正三(61歳)

研を開催することとして10月から第一回がスタートしました。

朝市も4年目に入り、ご近所の常連さん、会員さん親子。自然農法の重

朝市(月一回)で地域と繋がりができました。振り所は地域の集会所のように使えたらいいなと思っております。豚しゃぶ懇をしたり、ゆらゆら体操教室にしたり、絵手紙教室に使ったり、地域の寄り合いに使ったり、この八木地域が仲良し社会になるように使いたいです。そういうお世話をさせていただきます。



月1回の朝市

いろいろな企画を立て、実行していきたいと思っています。具体的には、

朝市も4年目に入り、ご近所の常連さん、会員さん親子。自然農法の重

原さん、片付けだけに来られた今知さん、そして、

朝市(月一回)で地域と繋がりができました。振り所は地域の集会所のように使えたらいいなと思っております。豚しゃぶ懇をしたり、ゆらゆら体操教室にしたり、絵手紙教室に使ったり、地域の寄り合いに使ったり、この八木地域が仲良し社会になるように使いたいです。そういうお世話をさせていただきます。

幸福会ヤマギシ会 2012年度会員総会のお知らせ

ぜひ、みんなで新しい年の幕開けにしましょう♪

特講を受けた私たちがヤマギシ会会員として今年1年、どんな社会をつくり、何をやっていきたいかを研鑽したいです。総会では、研鑽会だけでなく、参加者同士の交流、実蹟地参観などを通して、私たち会員のゴールインスタートの機会にしたいです。どうぞ、誘い合ってください。

日時：2月4日(土) 11:00～5日(日) 12:30

場所：ヤマギシズム社会豊里実蹟地

参加費：2,500円

申込み先：幸福会ヤマギシ会全国事務局 fax03-3200-3604

☆申込みは名前・年齢・住所・電話番号・特講回数と4日昼食・夕食・宿泊・5日昼食提案の有無を記入の上FAXで申し込んで下さい。

『特講』・『研鑽学校』2012年開催予定

ヤマギシズム特別講習研鑽会

期間：2月26日(日)～3月4日(日)
3月25日(日)～4月1日(日)
4月28日(土)～5月5日(土)
8月5日(日)～8月12日(日)
9月2日(日)～9月9日(日)
11月4日(日)～11月11日(日)
12月29日(土)～1月5日(土)

対象：18歳以上で8日間通して参加できる方

会場：研鑽学校(三重県伊賀市)

参加費：52,500円

主催と申込先：ヤマギシズム特講事務局

Tel0595-45-3635 Fax0595-45-4492

ヤマギシズム研鑽学校

(1W研学)
4月28日(土)～5月5日(土)
12月29日(土)～1月5日(土)
(2W研学)
2月26日(日)～3月11日(日)
4月29日(日)～5月13日(日)
5月16日(水)～5月30日(水) G研学III
7月29日(日)～8月12日(日)
9月7日(金)～9月21日(金) G研学II
10月28日(日)～11月11日(日)
12月1日(土)～12月15日(土) G研学III
対象：特講受講済みの方
会場：研鑽学校(三重県伊賀市)

参加費：
(1W研学) 初回36,000円
2回目以降33,000円
(2W研学) 初回63,000円
2回目以降59,850円

主催と申込先：ヤマギシズム研鑽学校事務局
Tel0595-45-3267 Fax0595-45-4492
*5月・12月G研学III・9月G研学IIの申込みは参加調整がありますので東京案内所まで。Fax03-3200-3604
◇特講・研鑽学校の申込みは、10日前までに。それ以降の申込みは、事務局にご相談下さい。

やがて呼びかける声が 胸の扉をたたく
誰の心にもある 何かが応え 響きははじめる
こだまする 歓喜の歌 すべての境を超えて
はじまりはたった一人さ ひたむきに 求めずに 明日を描いて





20年間ヤマギシの生産物を届けてもって

鹿児島県 小園裕子 (60歳)

鹿児島県 鹿兒島ヘヤマギシの卵

鹿兒島ヘヤマギシの卵の届き方は、20年間でいろいろと変化してきました。まず宅配を分けていたのが、県内に供給所が設置され予供車が家の前まで来て、実頭地から

直接配送してもらったりと、その時々で関わった人や出来事が懐かしく思い出されます。

今は、西海実頭地から週に一回、2箱(18パック)を我が家にも送ってもらっています。私より生産物との関わりが長い満尾えい子さんと、それぞれの近所の知り合いに届けるのです。美味しくて



満尾えい子さん(左)と一緒に

元気の卵のファンは、ヤマギシ会会員はもとより、近所にたくさんいます。我が家には受け取りに来て話をしてくれる人もいます。おそれ多くもが独立して数も少なくても良いという人には一週間おき、たまにはキャンセル

元気の卵のファンは、ヤマギシ会会員はもとより、近所にたくさんいます。我が家には受け取りに来て話をしてくれる人もいます。おそれ多くもが独立して数も少なくても良いという人には一週間おき、たまにはキャンセル

子育て奮闘記

愛知県 清水里江子(40歳)

我が家の長男和人(5歳)です。和人は「あれ？生まれました？」って感じで、何事もなく無事に生まれてきました。妊娠中も初めて普通の生活を過ごすことができませんでした。生まれてきた時もすぐ穏やかな心境なのがわかりました。

しかし、生まれて一週間後に謎の不明熱にかり、あーやっぱり私には何事も無事に過ぎることはないのかと落ち込みました。入院して検査を受けましたが結局原因は

清水家③ 長男・和人 (かずと)



弟の七五三の日に

わからず、熱も一週間を過ぎたあたりから下がったので、まあ良かったので済みました。そんな事情もあり、初めての男の子でもあったので佑加理同様、みんなで可愛がって育てました。常に誰かに抱っこされ

てましたから。我が家で一番の甘えん坊で甘え上手です。お姉ちゃん達と違い「ママじゃなきゃダメ」なんて言いませぬ！和人は誰にでも甘えてくれるので、気をひきつけていきたいと思えます。

そんな和人の試練は今年の夏休みに行った菜園村です。何事も初めてのことが苦手なのではじめの3日間はご飯も食べられなかったようですが、少しずつ慣れてくると楽しくなり、歌も大合唱できるほどです。バスケットのゴールに向かってひたすら練習して、ゴールを3回も決めたそうです。今は野球に夢中で毎日キャッチボールしています。和人も凝り性なんですかね？

和人は状況判断も的確で、母の私も指摘されちゃいます。3番目になると親としてもいい加減になってるし、子育ても半分終わった気になってしまつので、気をひきつけていきたいと思えます。



「はよつ、おむかえにきてほしい。生きてても仕方がない。はよつ、死にたい」泣きながら、こんなことを言っただけで、ぼくを困らせた。さぞ、病院でも、いろいろ迷惑かけていただろう

「あんなに食べさせて」そんなことを私に言っただけです。その言葉を聞いたとき、思わず、涙があふれ、ぼくは婦長さんの前で、声をあげて泣いてしまった。ぼくの知らない母の一面を見たような思いで、そのときのこと、今でも覚えている。

「あんなに食べさせて」そんなことを私に言っただけです。その言葉を聞いたとき、思わず、涙があふれ、ぼくは婦長さんの前で、声をあげて泣いてしまった。ぼくの知らない母の一面を見たような思いで、そのときのこと、今でも覚えている。

母の想いで

ミッチーのおしゃべりタイム



母が亡くなってから、もう3回忌を迎えた。実家を離れてからは、たまにしか帰らなかったが「元気にやっつるか」と、心配して電話をかけてくることあり、いつまでたっても、親にとっては子どもだった。特講にも行ったことがある。

「あんなに食べさせて」そんなことを私に言っただけです。その言葉を聞いたとき、思わず、涙があふれ、ぼくは婦長さんの前で、声をあげて泣いてしまった。ぼくの知らない母の一面を見たような思いで、そのときのこと、今でも覚えている。

『全国お父さん交流会』in 岡部

今年の春に、関東の岡部実頭地で『全国お父さん交流会』を開催します。普段、なかなか顔を合わせない全国のお父さんたちと、ひと時を過ごし、人生のこと、仕事のこと、子供や家庭のこと、社会のこと、その他いろいろのことを、男同士で忌憚なく語り合しましょう。

日時：2012年3月17日(土) 14時集合～20日(月)昼解散 (1泊2日での参加も可) 場所：岡部実頭地(埼玉県深谷市) 参加費：4000円(1泊2日・2000円) 申込み：全国事務局まで FAX (03-3200-3604) で

あの人を訪ねて

北条実頭地 荒瀬崎次さん (大正7年2月12日生まれ) 2回連載-1



え方あったんか、ものすごい感激やった。自分も人も差別あらへん。人を思いやる心に感動した。誰の内にもある崇高本能に火が点いた。それから虜になって、この部落から15.6人程受講してくれた。いつの間にや共同で、1万羽程のヤマギシ養鶏やろうかとなって、昭和35年の夏から鶏舎建て始めた。当時、共同体を政府が奨励していたけど、朝が遅いとか、仕事せんとか、喧嘩別れになっていた。そうならんように春日山に係頼んで研鑽会しよう

先日50周年を祝った北条実頭地に、崎次さんを訪ねた。崎次さんは4年前、心臓の大手術を受けた。わしが菜っ葉や白菜作って、ええのができたら嬉しいように、先生も自分の患者が元気になった言うて喜んで。「あんたみたいな高齢者手術したのは初めて、正直なとこ怖かった」と後で聞いた。兵隊から戻って、大阪は焼野原で、食糧不足。百姓と小資本で手軽にできる養鶏始めた。その時分、ヤマギシ養鶏は画期的だった。素晴らしい成績が出てな、夢見る心地やった。それでも卵産まんようになって、県の普及員に聞きに云った。「3回やってもろくに産まんのに一日1回、そらあきまへんわ」と言われた。もっと、深こう知りたくなって、昭和32年、38歳で特講を受けた。世の中にこんな考

なった。昭和35年暮れに研鑽会した。その折、杉本利治さんが来てくれて「共同やっても最後は喧嘩別れに決まるとる。同じやるのだったら、一体でやり」という事で始まった。杉本さんの出会いが決定的にわしの一生を決めた。家族の協力が一番や言うて、春日山から15人程来てくれて、炊事洗濯から全部やってもらって女子、親の研鑽会をもった。10日程で研鑽材料が無くなって、家族も承知ができて、昭和36年2月北条実頭地の誕生や。6家族集まって、全部借金で始めた。物創る言うたら資本いるけど、誰も銭なかった。半年は卵産まんし、産み出しても借金払ならんし、生活費も渡されなかった。朝から晩までえらいことや。2年もせずして5家族いっぺんにやめた。無理もなかった。山岸さんは「借金ほできるだけしたらよろしい」言うてな、田んぼはなんぼあってもいいと、担保に

成る物全部いれて、大口債務者になった。わしなあヤマギシ養鶏やりだしたら、銭がよう儲かる。まーあそないに苦勞せずともお金そこそこ返せるもんやと思つた。償還が始まったら、先生があんなこと言うさかい、えらい目に合うた思うた。津の旅館で実頭地をうまい具合にやるにはと、朝から晩まで研鑽をした。山岸さんしゃべりっ放しで、泊まってるいろいろ聞いた。別れ際に「二度とない人生でさかい、生きがいのある生き方しましょう」と繰り返して二へん言うた。山岸さんとしては勢いっばい、それより表現の方法が他になかったんやなあ。万感の思い詰めとったんやろなあ。それをいつでも思い出した。今でもそれだけは覚えとる。ほんでもあ、今迄なんとかかかんとか、やれて来たようなもんや。わしは運がよかつた。(訪問者：喜田栄子)

風の便り

北条実顕地『50周年の集い』

北条実顕地 本田国子(62歳)

11月27日に開催した『50周年の集い』は、『むらね』を使わせてもらって一歩一歩進めて来ました。2月にはすでに50周年を迎えていて「何かやりたいね」と話題はなっていました。具体的準備が立ち上がったのは一カ月前です。

と命名されたのは僅か一週間前の大阪供給所「O-35」メンバーが来てくれて準備をしたときで、テーマも「ゴールインスタート、輪は拡がりて世は一つ」と描いた内容ピッタリに決まりました。

会場作りもなかなかの道のり。使っていないかった学園食堂の美化はやり応えがありました。みなで為していくことが嬉しく楽しいものでした。

野の花。そして前後のメニューは豊里からのお祝いの刺身とお赤飯です。その後は「幸福研」。描いた通りに成りました。いよいよ当日。

北条学園育ちの若者がやってきました。楽園村育ちの人もやってきました。地域の会員さんもやってきました。実顕地メンバーとして北条の歴史を創ってきた沢山の人も来てくれました。

持ち寄りの豊かな集いです。餅つく人あり、カマドに薪でご飯炊く人あり、おむすび握る人あり、お好み焼く人あり、着物姿でお茶入れる人あり、唐揚げする人あり。様々な人で集いは創られています。

最後は「幸福研」。その場がほんとうに素晴らしい研鑽会に成りました。「数え切れないほど沢山の人が創られてきたこの北条実顕地なんだな」と改めて思いました。

ここに今、たまたま居合わせて、こんなことをさせてもらっている私はほんとうに幸せです。辞書に「歴史とは人間社会が経てきた変遷・発展の経過、またその記録」とありますが、この度の集いは新しい歴史のページです。

実顕地は港のよつなも(荒瀬さんの言葉を借りました)。入船、出船、沢山の人の迎えて、憩いの場でもあり送り出しの場です。これからもずっと港として在り続けま



前夜は、あちこちから準備に沢山の人が集まってくれました。その場の研鑽でステージが出来上がり、テーブルにはタイ実顕地からの花、ステージには豊里実顕地の

この好機に恵まれた今、「私達はなぜ実顕地を創るのか」に立ち返ることができ、目的に向かって新しいスタートを切りました。

丹とを隔てるわずか幅7kmのエーレスンド海峡がある。昔からバルト海と北海とを結ぶ重要な海の路だ。15世紀初め、デンマーク国王はこの海峡を通る外国船に通行税を課税し、それを徴収するために砦を築いた。

16世紀には要塞機能の強化と、王宮機能を付加するための大改築が実施されて、今のクロンボー城(2000年に世界遺産)が形作られた。中庭を囲むようにして建てられたルネサンス様式の王宮は贅を凝らし、国王の権威を内外に示した。当時名匠を馳せていたイギリスの劇作家シェークスピアが、訪れたこともないこの城を、代表作のハムレットの舞台にしていることから当時の威光を知ることができる。

11月中旬、数人の日本人を連れてこの城を訪れた。今まで大理石を敷き詰めた大広間など王宮

作品介绍

書：新島里子(豊里実顕地)



を主として見ていたが、今回は地下の要塞部分を初めて見た。華やかな王宮の地下には、海岸に設置した砲台に向けて、いくつもの地下道が掘られていた。薄暗い地下通路を、ペンライトを頼りに見て回る。その光に反応して、デンマーク語と英語の2ヶ国語を教わる

自由 を教わる

人間が戦いや搾取などで苦悩していたその時代も、そして今も、オオハクチョウはこの海峡を自由に行き来し、変わらぬ暮らしを続けている。誰のものでもない世界、隔てのない世界の自由さを私たちに教えてくれるのかのように。(幹生)

【註】オオハクチョウ：分布はユーラシア大陸北部、アイスランドで繁殖し、冬季になるとイギリス、フランス、カスビ海や黒海沿岸欧州や、中国東北部、朝鮮半島で越冬。日本では日本海側の本州以北に飛来。全長140-165cm。翼開張220-240cm。全身を白い羽毛で覆われている。体重は10kg。重いため助走して飛び立つ。草食性。

山岸巳代蔵全集

第一巻から第七巻までを刊行

- 「山岸巳代蔵全集」をご希望の方へ
- 第一巻：2004年5月発行。価格4500円
- 第二巻：2004年11月発行。価格4000円 (講演会CD 1000円)
- 第三巻：2005年5月発行。価格4500円
- 第四巻：2005年11月発行。価格4300円 (座談会記録CD 1000円)
- 第五巻：2006年7月発行。価格4000円
- 第六巻：2007年1月発行。価格4500円
- 第七巻：2008年1月発行。価格4000円

山岸巳代蔵全集刊行委員会
TEL.0593-75-1550 FAX.0593-75-1553
HP <http://www.yamagishi-miyozo.org>
E-mail: info@yamagishi-miyozo.org
*ヤマギシズム案内所(東京)でも直接購入できます。

お知らせ

◆ヤマギシ会の「東日本大震災・募金」はNPO法人「JEN」へ

3月の震災以降、皆さんに募金を呼びかけ、7月末までに2,860,000円の振り込みがあった金額は、被災地支援を続けているNPO法人「JEN」に私達の気持ちを託し寄付したことは9月号で報告しましたが、それ以降、12月15日までに、さらに232,220円の募金が皆さんより届きました。これについてもNPO法人「JEN」に寄付したことを報告します。

編集後記

最近の特選や研鑽学校に参加した方々に原稿を依頼しました。みなさんの感想が心に響きます。お正月休みにゆっくりお読み下さい。

(久永小百合)

投稿してくださった皆さん、楽しみに読んでくださっている皆さんに感謝。今年もよろしくお祈りします。

(山崎由喜恵)

◆新春メッセージの原稿依頼者リストに20代が多いのを見て、次代に繋がっているんだなあと思感。(鎌塚香代子)